

Q：ALTの先生との打合せがうまくできません。どのようにしたらよいのでしょうか。

(ALTの先生の雇用形態がTTという形態が可能な場合のアドバイスとなります。)

A：打合せの事前準備をしましょう。

日々の忙しさから、打合せの時間がなかなかとれないかもしれませんが、打合せの流れをつくり、軌道にのせていくことで打合せがより充実したものになり、さらには楽しい授業の時間につながっていくものと思います。

アドバイス

スムーズな流れをつくりましょう。

①意図的に打合せの時間を作りましょう。

ALTの先生が来校する日の放課後に次時の打合せの時間とするなど、週の時程の中で打合せの時間を決めておくといよいでしょう。

②授業で行いたい活動内容を決めておきましょう。

年間計画等にそって、このような題材を使用して行いたい、このような活動内容を行いたいとALTの先生に相談できるようにしておきましょう。

③いつも同じ書式の指導案で打合せをしましょう。

打合せの際に、指導案はいつも同じ書式のものを使用し、あらかじめ授業の流れをおおまかに作成してから打ち合わせに臨むことで、ALTの先生と学年の先生方がポイントやアイデアを共有することができます。出張などで不在であっても、打合せを代わりに行ってもらうことができます。

④その時間のポイントに重点を置いて打合せをしましょう。

授業の中に、毎時間必ず行う決まった活動をいくつか設け、そして新しい活動を加えていくようにするとよいでしょう。そうすることで、新しく触れる活動内容の打合せに重点を置くことができるので、労力や時間の節約になるでしょう。

⑤学年合同の打合せを行いましょ。

学年の先生方とALTの先生と合同で打合せを行うといよいでしょう。こうすることで、ALTの先生に話しやすくなったり、伝えられないことも他の先生に伝えてもらったりすることができます。学年で同じ歩調で、同じカリキュラムで授業を作っていけると、先生方の負担も軽減することができるでしょう。

⑥さまざまな資料の活用をしましょう。

インターネットはもちろん、書籍なども活用して、いろいろな資料を集めてみましょう。授業のプラン、アイデア、絵カード、教室での英語表現、打合せ時の英語表現などさまざまなものを集めることができます。ALTの先生に見せることでも意思疎通ができるようになります。まずはこちらを参考にしてみてください。

千葉県総合教育センターホームページ → 教職員 → カリキュラムサポート室

→ 小学校ガイドブック

→ ダウンロード「中学校外国語科との円滑な接続を図る小学校外国語活動」